



第705号



岩手県森林組合連合会

発行／岩手県森林組合連合会
 住所／岩手県盛岡市中央通3丁目15番17号
 電話／019(654)4411
 FAX／019(654)4420
 URL／<http://iwatemoriren.org>

木材市場下落続く

新型コロナウイルスの影響大きく

本誌第四面にも掲載されているように、本会共販において、丸太価格の下落が深刻な問題となっている。

令和二年六月上旬の本会の丸太標準価格は、規格によるばらつきはあるが、前年度比でスギが平均八百円/mの下落、カラマツが平均五百円/mの下落となっている。また、本会共販の取扱実績は、六月末時点で、六三、三一七m(前年



滞留している丸太（盛岡木材流通センター）

同期対比八十三%)となっている。

このような状況に対し、田口岩手県森連木材部長は「工場の減産に伴い、原木の受入停止とまではいかないものの、三ヶ月頃から大型工場の原木受け入れ制限が続いており、丸太が滞留している。」

四ヶ月の間では、県内森組系統全体で約一万五千mの丸太が出荷できない状況であった。

新型コロナウイルスの影響により、世界全体が経済的に大きな打撃を受けるといふ状況は例を見ない。また、木材市場は海外の経済状況に大きな影響を受けるため、中国やアメリカ等の経済が回復に向かわない限り、国内木材市場の回復も見込めないだろう。

しかし、プレカットについては、前年度比で九十%の実績となっていることから、一概に木材産業全てが大きくダメージを受けているとは言い切れない。また、マンションの売上が減少している一方、新型コロナウイルス感染症防止を目的として、三密を避けるために戸建

ての需要が増えてきている。

こうした明るいニュースはあるものの、今後の見通しは全く立たないことから、木材市場が深刻な状況であることは間違いない。」と話している。

また、工藤岩手県森連直販グループ長は「昨年の消費増税に伴う住宅着工数増加の反動により、現在の住宅着工数が落ち込んでいることに加え、新型コロナウイルスの影響から合板工場や製材所などの大型工場の減産も進み、丸太価格の下落が深刻化している。六月から製材用材は二百円から千五百円、合板用材は三百円から千円の下落となっている(いずれもm当たり)。」
 本会系統としては、木材の安定供給に努めてきたが、それでも売上は前年比で二割三割の減少が続いている。

春先に滞留した丸太は、夏になると季節柄、変色や割れ等の劣化が進んでしまうため、本来は合板材として出荷できたものが、発電用バイオ材としての出荷に限られてしまう。木材の滞留は非常に深刻な問題である。

また、大型工場の減産に加え、製材品の値下げも進んでおり、木材市場の先行きは不透明である。」と話している。

令和二年度 岩手県森林再生機構 第一回理事会開催される

令和二年度岩手県森林再生機構
第一回理事会が、六月十八日、ホ
テルロイヤル盛岡会議室にて開催
された。

理事会には、理事、監事、オブザー
バー等十五名が出席し、令和元年度
事業報告及び収支決算、令和二年度
事業計画及び収支予算など三議案
を原案通り承認、決定した。

令和元年度は、岩手県森林再生
基金事業協力者の素材取扱量が全
体的に前年度より伸びたことから、



横断幕披露の様子

年度中の協力金徴収額が三、二三
〇万円(計画対比一〇四・八%)
の実績となった。

一方、助成金交付については、
基金助成対象者である森林所有者
や原木出荷者である森林組合等に
対し、本制度の普及及びPR活動
を積極的に行ったことにより、助
成金交付実績は、一、四六四万円
を計上、昨年度と比較し六九八万
円増の実績となった。

理事会では、造成された基金を
有効に活用するため、岩手県森林
再生基金事業助成金交付要綱の一
部改正が承認され、助成条件が緩
和された。

これまでの助成対象は

- ① 森林整備事業の実施個所であり、
森林経営計画が作成済み又は作成
見込みであること
- ② 素材生産業者等(原木出荷者)
が協定書を締結している業者であ
ること
- ③ 植栽樹種は、スギ、ヒノキ、カ
ラマツ、アカマツとし、原則とし
て機構が推奨する品種であること
- ④ 「低密度植栽」「コンテナ苗の使

用」「一貫作業」のいずれかの低コ
スト作業を実施していること
の四条件全てに適合する場合のみ、
助成金が交付され、その額はヘク
タール当たり十万円を上限(ただ
し、森林所有者の自己負担分まで)
としていた。

改正後は、④の助成対象に適合
しない場合でも、毎年の予算の範
囲内に応じてヘクタール当たり五
万円を上限に助成することができ
るようになった。

また理事会では、令和二年度の
事業計画について、同基金事業助
成金の有効活用による岩手県全体
の再造林面積拡大を目的として、
具体的取組として次の五項目が決
定承認された。

- ① 原木出荷者と連携し基金事業制
度等の普及・啓発に努める。
 - ② 造林コストの低減を図るため、
一貫作業の普及を図る。
 - ③ 原木出荷者等を対象として、助
成金申請予定面積等の調査を行う。
 - ④ 助成対象事業の条件等を見直す
ことにより再造林の促進に努める。
 - ⑤ 「植樹祭」を実施し、基金助成
制度等の普及・啓発活動を行う。
- なお、理事会終了後には、再造
林地に掲示する同基金事業啓発用
の看板と横断幕が参加者に披露さ
れた。

花巻市森林組合が 花巻市交流会館に移転

花巻市森林組合は、四月一日よ
り花巻市交流会館1階(旧花巻空
港ターミナルビル)に事務所を移
転しました。

『花巻市森林組合』 新住所

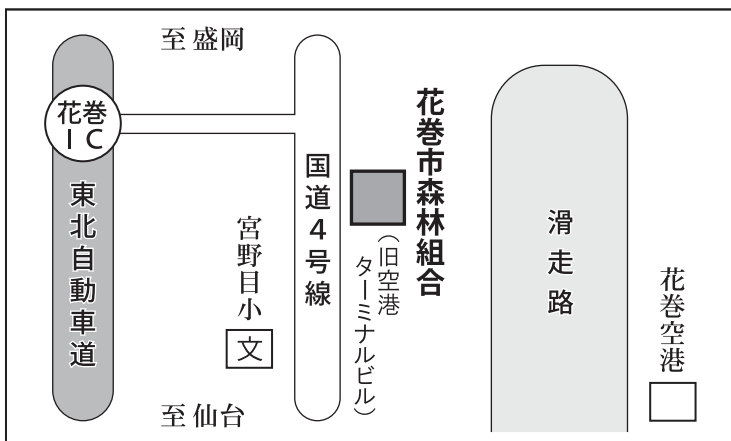
花巻市葛第3地割183番地1

花巻市交流会館1F

(旧花巻空港ターミナルビル)

TEL: 0198-41-4555(代)

FAX: 0198-41-4554



岩手県森林組合連合会 7月上旬市況

一般素材県内各センター渡し丸太標準価格(㎡当たり)

樹種	長級 (m)	径級 (cm)	標準価格 (1㎡当たり)	今後の動向
スギ	4.00	10~16	7,500	↓
	3.65	18~28	11,000	↓
	3.65	30上	10,500	↓
	3.65	40上	10,500	↓
	3.00	14~18	10,800	↓
	2.00	18上	6,500	↓
アカマツ	4.00	18~22	9,000	↓
	4.00	24~28	9,500	↓
	4.00	30上	10,000	↓
	4.00	40上	11,000	↓
	3.00	18~28	8,000	↓
	3.00	30上	9,000	↓
	2.20	40上	11,000	↓
	2.00	18上	7,500	↓
	カラマツ	4.00	14下	11,000
4.00	16~28	15,000	↓	
4.00	30上	15,500	↓	

岩手県森林再生機構 植樹祭開催される

岩手県森林再生機構主催の岩手県森林再生機構植樹祭が六月二十七日午前十時三十分から、盛岡市築川地区の再造林助成申請予定地において開催された。

植樹祭は、同機構の「岩手県森林再生基金制度」の普及・啓発活動と再造林の促進を図ることなどを目的に、初めて開催されたもので、来賓の岩手県農林水産部関係者に加え、森林所有者や伐採・造

林業者等、総勢四十七名が参加した。

中崎和久岩手県森林再生機構理事長による主催者あいさつ、岩手県農林水産部橋本卓博林務担当技監による来賓あいさつの後、岩手県森林整備協同組合の我妻修専務理事による植栽地の概要及び植栽の注意事項の説明がなされた。

一同は、注意事項を確認しながら、カラマツの苗木百八十本を植



看板埋設の様子

樹した。当日は天候にも恵まれ、植栽後

は、来賓等に加え、森林所有者とそのご家族方による同基金制度のPRを目的とした立看板の埋設や全体での記念撮影が行われた。



参加者による記念撮影

伐採跡

新型コロナウイルス収束の目処は立たず、不安な日々が続いております。十分な感染対策を講じ、新しい生活様式を心掛けてみましょう。また、暑い日々が続いておりますので、こまめな水分補給や適切な冷房の利用等に加え、屋外での人の距離が十分に確保できる場合には適宜マスクを外すなど、熱中症対策も忘れずに行いましょう。

(藤澤)

スギ弱含み

スギは、コロナウイルスの影響により製品の動きが悪く、先行き不透明で低調。今後は虫の影響が出てくる為、気配。県内センターの取扱量は前年比83%。バイオマス工場の受け入れ制限はまだないものの、工場の在庫は十分にある。

カラマツは、7月に入り価格が急落している。以前は、製材工場、合板工場で順調に動いていたが、工場に在庫があり弱い。細材は引合いがある。

盛岡木材センターでは、出材量が減少。クリ、鬼グルミの良材は引合いがある。他の樹種はカビなどの影響で弱い。盆過ぎまで干割れや変色の影響はある。パルプは受入制限があり、生産量も絞られている。

＜上段…特選材 下段…一般材＞ (m³当たり)

木材流通センター			盛岡	一関	遠野	高田	宮古	二戸	久慈	浄安	釜石	東磐
樹種	長級(m)	径級(cm)	6月18日	6月9日	6月26日	6月19日	6月2日	6月4日	6月17日	6月25日	開催せず	6月24日
スギ	2.00	18cm上	6,500	6,000	6,500	-	-	6,000	6,000	6,300	-	6,800
	3.00	14~18	-	-	-	11,100	9,500	-	9,400	-	-	10,100
	3.65	18~28	-	10,000	-	11,710	-	-	-	9,300	-	10,100
	3.65 4.00	30cm上	34,000 12,000	13,000	10,500	11,720	11,300	-	9,000	10,000	-	10,600
	4.00	10~16	7,500	8,500	7,500	7,500	7,000	-	6,500	7,200	-	6,800
落札数量	3,737 m ³		410	264	534	439	131	175	204	363	-	1,217
アカマツ	2.20	36cm上	-	-	-	-	8,080	7,500	-	-	-	-
	3.00	14~28	8,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	4.00	18~28	-	-	-	-	9,090	8,100	-	-	-	-
	4.00	30cm上	-	-	-	-	9,090	14,000 8,100	-	8,500	-	-
落札数量	91 m ³		8	0	0	0	20	54	0	9	-	0
カラマツ	4.00	7~13	12,000	-	12,000	-	-	8,500	-	-	-	-
	4.00	14~28	15,000	-	15,600	-	-	16,380	14,000	14,000	-	15,000
落札数量	1,099 m ³		214	0	241	0	0	507	23	87	-	27
出荷数量	8,849 m ³		2,768	708	818	547	473	1,000	577	487	-	1,471
落札数量	7,001 m ³		2,009	437	784	466	176	970	420	459	-	1,280
平均落札率	79%		73%	62%	96%	85%	37%	97%	73%	94%	-	87%
延べ参加者	187名		47	24	19	14	9	17	20	15	-	22

※ 総出荷・総落札数量については、上記の樹種以外も含まれます。

今後の動向	スギ					アカマツ				カラマツ	
	2.00	3.00	3.65	3.65	4.00	2.20	3.00	4.00	4.00	4.00	4.00
	18上	14~18	18~28	30上	10~16	36上	14~28	18~28	30上	7~13	14~28
強気配											
保合い	○	○								○	
弱気配			○	○	○	○	○	○	○		○

造作用材のポイント

1. 元根曲りを付けないこと
2. キズ、欠点などは除くこと
3. 延寸は十分付けること